

# 1年生大会の競技上の確認事項

## 1 エントリーについて

- ① 今大会のエントリーは18名とし、大会期間中変更することはできない。
- ② コンポジション用紙の提出は第1試合は9時までに、第2試合以降は前の試合の1セット終了までに本部（エントリー席）へ提出する。連続試合の場合は、試合終了後直ちに本部に提出する。キャプテンの番号に○印を付ける。

## 2 クイックモッパーについて

今大会を通してクイックモッパーを導入する。クイックモッパーについては各チームで自チームのコートを担当し、待機場所は記録席脇とする。また、選手がそれを担当する場合（部員が12名～14名以内の場合）は、ベンチ・アップゾーンからとする。**ただしユニフォームの上から他の選手と区別できるようにTシャツ等を用いる。**使用するタオル等については各チームで準備する。

## 3 競技服装について

### （1）アンダーウェアに関して

- ① ショーツ・ハーフパンツの下からはみ出るようなスパッツの使用は、個人でも全員が揃って使用している場合でも禁止する。ただし、はみ出していない場合やハーフパンツやスパッツだけを全員が揃って着用することは許される。
- ② アンダーウェアについても、上記同様はみ出してはならない。ただし、首もとなどやむを得ず見えてしまうものはチームで統一した色のものを着用すること。
- ③ 医療を目的としたサポーターやニーガードについては規則はないが明らかに色の違う腰に帯状にまくサポーター類はユニフォームの下に着用すること。

### （2）リベロプレーヤーのユニフォームに関して

- ① ルールブック第6章第2項に従う。（ベストは不可）
- ② 審判が競技に支障があると判断した場合はユニフォームを交換してもらう場合もある。

### （3）ソックスについて

くるぶしが見える短いソックスは禁止する。またソックスの長さはチームで揃えること。

## 4 外部コーチ（監督）について

- ※ 承認願を大会初日の9時までに本部に提出または提示する。
- ※ 尚、外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に必ず加入することを条件とする。

## 5 開館時間並びに試合までの流れ

開館 8 時 3 0 分	練習が出来るのは第 2 試合目までのチームとする。
8 時 3 0 分～ 9 時 0 0 分	指定された 1 / 4 のコートで行う。
9 時 0 0 分～ 9 時 1 0 分	第 2 試合目のチームがネットを優先する。
9 時 1 0 分～ 9 時 2 0 分	第 1 試合目のチームがネットを優先する。
9 時 2 0 分～ 9 時 2 5 分	第 1 試合目のチームのみの練習。
9 時 3 0 分	プロトコール開始

※連続試合は、15 分間あける。

## 6 補助役員生徒について

第 1 日目の第 2 試合以降の補助役員生徒については、試合時期を考え、円滑な大会進行のために、次のようにして行う。第 2 試合は第 4 試合の 2 チームから 4 名ずつ出す。第 3 試合は、第 1 試合の負けチームとし、負けチームは次の試合ではなく、負けた試合から 2 試合後の試合の補助役員を担当することとする。

会場によっては第 4 試合のチームが決まっていない場合があるので、負けチームが次の試合の補助役員を担当することを基本とする。

## 7 使用球について

男子 ミカサ                      女子 モルテン

## 8 ベンチスタッフについて

マネージャーは生徒のみとする。

## 9 給水のためのタイムアウトについて

熱中症の防止を目的に片方のチームが各セット 13 点に達したら、「給水のためのタイムアウト」をもうける。

- (1) 時間は **30 秒** とする。副審が吹笛する。給水を声で指示をする。
- (2) 給水はベンチ後方のウォームアップエリア付近で行う。
- (3) 監督・コーチは着席をし、選手に指示等はできない。選手の給水・汗拭きの時間とする。
- (4) 第 3 セットは、13 点でサイドチェンジをした後に給水のためのタイムアウトを取る。サイドチェンジを完了してから **30 秒** とする。

## 10 試合を棄権したチームがあった場合について

棄権チームがあった場合、勝利チームには、前の試合が終了した後に **15 分間** 試合をするコートでの練習時間を与える。大会前に棄権するチームが出た場合は、可能な限りその旨を HP でお伝えします。